

防災だより



福井県立福井南特別支援学校
福井市南居町82 (0776) 36-7631

第 14 号
平成 30 年 7 月 20 日

○大阪での地震を受けて・・・。

6月18日の朝に起きた地震では、登校の時間帯だったこともあり、小学生がブロック塀の下敷きになって亡くなるという痛ましい事故が起きてしまいました。本校でも、自転車やバスや電車、徒歩など、自分で通学している生徒がいます。

通学だけでなく、学校の休み時間など、一人にいるときにどうしたら自分の身を守る事ができるのかを伝えていく必要性を強く感じました。

前回の13号でもお伝えしましたが、もう一度・・・

地震から身を守る 3つの「ない」



- ① 落ちてこない → 棚上の固い物や重たい物、ガラス、看板
- ② 倒れてこない → タンス、本棚、ブロック塀、自動販売機、電柱も危ない
- ③ 移動してこない → ピアノ、TV、車道の車も意外と危ない

○火災想定避難訓練を実施しました。6/7

火災を知らせるベルが鳴り、火元に近い生徒たちはただちにグラウンドに避難しました。火元から遠い学級では、放送を聞いて的確な避難経路を選び、みんな一緒に逃げました。

本部では通報訓練、火元では消火訓練、また、緊急車両誘導班、救護班、搜索班も出て、校長の指示の元、救護所の設置や行方不明者の搜索訓練も行いました。



<火元で消火訓練>



<各班の教員が本部に集合>



<救護所を設置>



<煙を吸わないように>



<児童生徒は落ち着いて避難>



○災害時の引き渡し訓練を実施しました。～小中学部～

* 保護者と一緒に考える防災 *

6/2（土）体育大会後に、小中学部対象の引き渡し訓練を行いました。グラウンドでの引き渡し訓練は初めてでしたが、児童・生徒は落ち着いて避難し、迎えを待つことができました。保護者の皆様、御協力ありがとうございました。

メールシステムの変更により、緊急メールの質問が一つ（「お子様のお迎えは可能ですか？」のみ）となりました。この点について、事後アンケートでも心配の声をいただきましたので、今後、検討させていただきます。今回の訓練をきっかけに、御家族の中で「緊急時に誰が迎えに行けそうか。」など、日ごろより話し合いをしてくださるとありがたいです。

また、アンケートで「小中学部の受付は、最初から別々になっている方がいいのでは。」という御意見をいただきました。今後の訓練では、受付を分かりやすくしていきたいと思えます。貴重な御意見、ありがとうございました。



<今年は、グラウンドで引き渡し訓練をしました>



<迎えを待つ児童・生徒>

○子どもの安否が知りたい!

6/2（土）の引き渡し訓練の前に子どもたちが帰りの会をしている間、保護者の方々には体育館に集まっていただき、「もし、子どもが学校にいる時間に大地震が起きたら・・・」という話をしました。まずは、子どもの安否が気になると思います。そこで・・・

あなたならどうしますか？
と聞いてみました。



「学校に電話を掛けて聞く」
「とにかく学校に駆けつける」
「道路状況を確認しながら、お迎えの準備をする」
などのご意見がありました。

それに対して・・・

- ①学校の電話は、緊急車両要請や県への被害状況報告などに使うので、学校への問い合わせは控えてほしい。
- ②学校からは、緊急メールが3回届く。1回目で被害や子どもの安否状況、2回目で引き渡しのお願、3回目で臨時休校等のお知らせが届くので、引き渡しのメールが来るまでは、道路状況を確認したり、誰が迎えに行くか家族で相談したりして待つほしい。
- ③大災害のときは、音声による通話は規制されるので、メールやLINEなどのSNSが有効・・・などの話をしました。

保護者の方と一緒に訓練を行うことで、直接お話をしたり、アンケートで御意見をいただいたりして、学校としては、大変参考になりました。これからも、御家庭と連携しながら、取り組みを進めたいと考えています。

学校ホームページURLはこちら

http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/

学校HPの「危機管理」の中に防災に関するページがあります。
この「防災だより」とともにぜひ御覧ください。